

大谷 満票MVP

米大リーグ

史上初、2度目 「二刀流」で2年ぶり

【ロサンゼルス共同】米大リーグで日本人初の本塁打王に輝くなど投打「二刀流」で活躍した大谷翔平(29)が16日、アメリカン・リーグの最優秀選手(MVP)を2年ぶりに受賞した。2021年に続く満票での受賞で2度目は史上初。日本選手では2001年にマリナーズのイチローが選ばれているが、2度目の選出は初の偉業。

エンゼルスで6年目の今の「2桁勝利、2桁本塁打」ミエン(ともにレンジャーズ)を退けた。選考はレギ

3割4厘、95打点、投手ではシーズン終盤は右肘手術ユラーシーゾンの成績を対本ハムからエンゼルスに移は10勝5敗、防御率3・14、などで離脱したものの、最象に全米野球記者協会会員籍し、6シーズンを終えた今オフにフリーエージェントとなった。

167奪三振の好成績を残し、史上初めて2年連続で・シーガー、マーカス・セーオフ前に実施された。



6月27日、米大リーグのホワイトソックス戦に出場したエンゼルス・大谷翔平。投手で7勝目を挙げ、打者では27号ソロ(下左)、28号ソロ(同右)と先発登板した試合で初めて2本塁打を放ったニアナハイム(共同)

- 大谷翔平 今季の足跡**
- 3月21日 ▶ WBC決勝の九回登板。日本代表を優勝に導き、大会最優秀選手(MVP)を受賞
 - 30日 ▶ 2年連続の開幕投手
 - 5月3日 ▶ 「通算500奪三振、100本塁打」到達はベブルース以来2人目
 - 6月27日 ▶ 登板日に初めて2本塁打を放ち、7勝目
 - 30日 ▶ 球団と日本選手最多記録の月間15本塁打
 - 7月11日 ▶ オールスター戦に3年連続出場
 - 27日 ▶ ダブルヘッダー第1試合でメジャー初完封。第2試合で2本塁打の快挙
 - 8月9日 ▶ メジャー史上初の「10勝、40本塁打」と2年連続「2桁勝利、2桁本塁打」
 - 23日 ▶ 投打出場で44号本塁打も右肘靱帯損傷発覚
 - 9月16日 ▶ 負傷者リスト入りで今季終了
 - 19日 ▶ ロサンゼルスで右肘手術
 - 10月1日 ▶ レギュラーシーズン終了、日本選手初の本塁打王獲得
 - 11月16日 ▶ 2年ぶりにア・リーグMVPを受賞

※日付は現地時間